

八二三番

梅うめの花はな 散ちらくはいづく しかすがに この城きの  
山やまに 雪ゆきは降ふりつつ

八二四番

梅うめの花はな 散ちらまく惜をしみ 我が園そのの 竹たけの林はやしに  
うぐひす鳴なくも

八二五番

梅うめの花はな 咲さきたる園そのの 青柳あをやぎを 纒かづらにしつつ 遊あそ  
び暮くらさな

八二六番

うちなびく 春はるの柳やなぎと 我がやどの 梅うめの花はなとを  
いかに別わかかむ